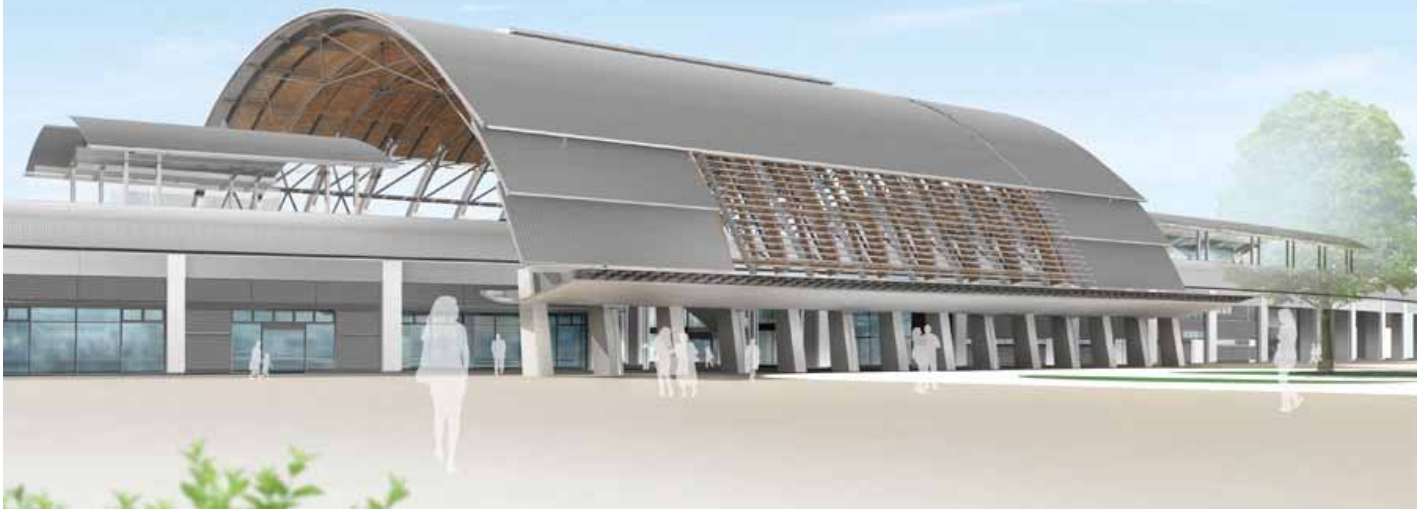


高知駅大屋根「くじらドーム」について



【概要】

県が実施するJR土讃線高知駅周辺連続立体交差事業の一環として高知駅の大屋根「くじらドーム」を新築しました。

大屋根は、駅前広場から柱が立上がり、駅をすっぽりと覆う構造で日本では例がありません。

また、単に駅舎の屋根というだけでなく、高知の新しいシンボルになるよう計画しました。土佐の風土らしく、「新しいもの」に挑戦してデザインしています。

【設置・管理】

高知県土木部

【設計】

株式会社内藤廣建築設計事務所（県内では牧野富太郎記念館を設計）

【施工経過】

平成18年3月11日	：新高知駅の大屋根着手の起工式
平成18年9月～19年2月	：大屋根集成材等の工場製作
平成19年3月22日	：大屋根主要構造部の組立開始
平成19年5月末	：大屋根主要構造部の組立完成
平成19年8月	：新高知駅舎の大屋根概成
平成20年2月26日	：高架切替（新高知駅開業） 大屋根愛称「くじらドーム」正式発表

【寸法】

延長60.9m 幅38.5m 高さ23.3m

【特徴】

- ・ 主要構造物や天井に高知県産の杉を使用し、木の暖かみをかもし出しています。
- ・ 屋根の外側は、落ち着いた色合いのチタン亜鉛合金を使用します。
- ・ 高知の台風や地震にも耐えられる構造で、100年は持つと言われています。
- ・ 専門家から、ヨーロッパの立派な駅にも負けない景観と評価されています。



プラットホーム



北口キャノピー内



エスカレーターより



「くじらドーム」に使用した集成材の杉材産地一覧（24市町村）

室戸市	香美市	高知市	高岡郡中土佐町
安芸郡東洋町	南国市	吾川郡いの町	高岡郡四万十町
安芸郡奈半利町	長岡郡大豊町	吾川郡佐川町	四万十市
安芸郡北川村	長岡郡本山町	須崎市	幡多郡大月町
安芸郡馬路村	土佐郡土佐町	高岡郡津野町	宿毛市
安芸市	土佐郡大川村	高岡郡梶原町	土佐清水市

「くじらドーム」に使用した杉材の製作・加工も県内工場で行っています

